

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和3年4月8日(2021.4.8)

【公表番号】特表2020-508074(P2020-508074A)

【公表日】令和2年3月19日(2020.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2020-011

【出願番号】特願2019-546398(P2019-546398)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/13	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 0 7 K	16/46	(2006.01)
C 1 2 N	15/62	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/13	Z N A
C 1 2 N	1/15	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/10	
C 0 7 K	16/46	
C 1 2 N	15/62	Z
C 0 7 K	16/28	
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	35/00	

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月25日(2021.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

軽鎖可変領域及び重鎖可変領域を含むC-X-Cモチーフケモカイン受容体2(CXC R2)抗体であって、

軽鎖可変領域が、

配列番号1に記載のCDR-L1、配列番号2に記載のCDR-L2及び配列番号3に記載のCDR-L3を含み、

重鎖可変領域が、

配列番号4に記載のCDR-H1、配列番号5に記載のCDR-H2及び配列番号6に記

載の C D R H 3 を含む、 C X C R 2 抗体。

【請求項 2】

軽鎖可変領域及び重鎖可変領域を含む C - X - C モチーフケモカイン受容体 2 (C X C R 2) 抗体であって、

軽鎖可変領域が、

配列番号 1 1 に記載の C D R L 1 、配列番号 1 2 に記載の C D R L 2 及び配列番号 1 3 に記載の C D R L 3 を含み、

重鎖可変領域が、

配列番号 1 4 に記載の C D R H 1 、配列番号 1 5 に記載の C D R H 2 及び配列番号 1 6 に記載の C D R H 3 を含む、 C X C R 2 抗体。

【請求項 3】

軽鎖可変領域及び重鎖可変領域を含む C - X - C モチーフケモカイン受容体 2 (C X C R 2) 抗体であって、

軽鎖可変領域が、

配列番号 2 1 に記載の C D R L 1 、配列番号 2 2 に記載の C D R L 2 及び配列番号 2 3 に記載の C D R L 3 を含み、

重鎖可変領域が、

配列番号 2 4 に記載の C D R H 1 、配列番号 2 5 に記載の C D R H 2 及び配列番号 2 6 に記載の C D R H 3 を含む、 C X C R 2 抗体。

【請求項 4】

軽鎖可変領域及び重鎖可変領域を含む C - X - C モチーフケモカイン受容体 2 (C X C R 2) 抗体であって、

軽鎖可変領域が、

配列番号 1 に記載の C D R L 1 、配列番号 2 に記載の C D R L 2 及び配列番号 3 に記載の C D R L 3 を含み、

重鎖可変領域が、

配列番号 5 8 に記載の C D R H 1 、配列番号 5 に記載の C D R H 2 及び配列番号 6 に記載の C D R H 3 を含む、 C X C R 2 抗体。

【請求項 5】

軽鎖可変領域が、以下を含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の C X C R 2 抗体：
カバット位置 1 に対応する位置に V a 1 若しくは A s p 、

カバット位置 2 に対応する位置に I l e 、 V a 1 若しくは A l a 、

カバット位置 7 に対応する位置に T h r 、 A l a 若しくは S e r 、

カバット位置 1 4 に対応する位置に S e r 若しくは T h r 、

カバット位置 1 5 に対応する位置に L e u 若しくは P r o 、

カバット位置 1 7 に対応する位置に A s p 若しくは G l u 、

カバット位置 1 8 に対応する位置に G l n 若しくは P r o 、

カバット位置 4 5 に対応する位置に L y s 若しくは G l n 、

カバット位置 4 7 に対応する位置に G l u 若しくは G l n 、

カバット位置 6 7 に対応する位置に S e r 若しくは A l a 、

カバット位置 8 3 に対応する位置に L e u 若しくは V a 1 、又は

カバット位置 1 0 0 に対応する位置に G l y 若しくは G l n 。

【請求項 6】

重鎖可変領域が、以下を含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の C X C R 2 抗体：
カバット位置 5 に対応する位置に G l n 若しくは V a 1 、

カバット位置 9 に対応する位置に P r o 若しくは A l a 、

カバット位置 1 1 に対応する位置に L e u 若しくは V a 1 、

カバット位置 1 2 に対応する位置に V a 1 若しくは L y s 、

カバット位置 2 0 に対応する位置に I l e 若しくは V a 1 、

カバット位置 3 8 に対応する位置に L y s 若しくは A r g 、

カバット位置 4 0 に対応する位置に A r g 若しくは A l a、
カバット位置 4 3 に対応する位置に L y s 若しくは G l n、
カバット位置 4 4 に対応する位置に L y s 若しくは A r g、
カバット位置 7 5 に対応する位置に S e r 若しくは A l a、
カバット位置 8 1 に対応する位置に G l n 若しくは G l u、
カバット位置 8 3 に対応する位置に T h r 若しくは A r g、又は
カバット位置 8 7 に対応する位置に S e r 若しくは T h r。

【請求項 7】

治療有効量の請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の C X C R 2 抗体と、薬学的に許容される賦形剤とを含む医薬組成物。

【請求項 8】

炎症性疾患又はがんの治療を必要とする対象の炎症性疾患又はがんを治療する方法であって、対象に治療有効量の請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の C X C R 2 抗体を投与することを含み、それにより、対象の炎症性疾患又はがんを治療する方法。